

第53回日本IVR学会総会 2024年5月23日～25日



看護師シンポジウム：『期待される INE の役割』
座長：岡本久美先生 渡邊由紀子先生
山下麻美先生、佐藤恵美先生、福嶋敬子先生に
ご講演いただきました。



技師シンポジウム：『IVR における診療放射線技師
の役割を考える：支援技術の核心に迫る』
座長：市田隆雄先生、室谷和宏先生
高尾由範先生、桑原聡先生、三角昌吾先生、室谷和
宏先生、高倉永治先生にご講演いただきました。



合同シンポジウム：『タスクシフト』
座長：山門享一郎先生、宮崎雄司先生 コメンテーター：中尾大輔先生
文部科学省の堀岡伸彦先生、厚生労働省の初村恵先生に政府の立場から講演し
ていただきました。またタスクシフトの進んでいる奈良県立医科大学附属病院
の児玉佐和先生や森岡雅幸先生、市立釧路総合病院の臨床工学技士の岡田敬先
生から現場から見たタスクシフトについてお話いただきました。



教育講演
穴井洋先生（市立奈良病院）
『IVR看護に必要なラジオ波治療の知識』



優秀演題表彰式 受賞された先生方
看護部門：
吉村まどか先生（がん研究会有明病院）
技師部門：
有田圭吾先生（大阪公立大学医学部附属病院）



メディカルスタッフ委員の皆様